

ゆずの風新聞

令和3年
春号

発行：馬路村
農業協同組合



農協HP
はこちら

山から海へ

ベルガモット物語

「ベルガモット」という柑橘をご存知でしょうか？精油を紅茶のアーグレイや香水に使う、イタリアが主産地の柑橘です。

「ゆずの森研究室」でゆずの研究をしてくださっている沢村先生が、ベルガモットを本場イタリアから検疫を通して持ち込み、約10年前、馬路村のゆず畑のすみっこで育てはじめたのが、物語のスタートです。

しかし、温暖な高知県の中でも山あいの馬路村では、ベルガモットは育ちませんでした。困ったおんちゃんに沢村先生の助言を受け、太平洋へ飛び出しました。

本場イタリアの気候を求めて室戸の沿岸へ、農協職員の親が持つ農園に目をつけます。

「ここが高知のイタリアよ」
日当たりがよく、太平洋の温暖な風を受ける農園はおんちゃんの求めたイタリアそのものだったのです。
これから、ゆずの村でのベルガモット物語が少し綴られていくのかもしれない。

すみちゃんのバイリンガルコーナー

86歳

村特有のバイリンガル用語がたくさんあります。あなたはわかるかな？

Q) かるにかーらん

例)

「〇〇さん、仕事かわるか？」
「そうそう、かるにかーらんで。」

※答えは裏面に

三宝山

馬路温泉の向かいにそびえる

三宝山は日浦地区と相名地区を分断

しており、普段は誰も立ち入らない山です。

その山の中腹に公園を作れないか、という話があるそうで、この度「三宝山に作業道をぬいた。」との知らせを受け、農協のおんちゃんと共に三宝山へ向かうこととなりました。

ほとんど杉の山ですが、かつて段畑であった石垣が残り、ゆずの木もそのまま植わっていて、人の生活圏が中腹まで広がっていたことがわかります。

「ここになあ、チャンバラするに
えい場所があったがよ。」とおんちゃんが語ります。
管理が行き届かず雑木や杉に埋もれようとしている広場を公園として開発できないか、今計画が進みはじまりました。



野いちご

野いちごは秋口から

連なる様に赤い実をつける、

子ども達定番のおやつです。

村のあちこちに分布する

野いちごですが、ゆずの森は

一大群生地。群生地といえ

ど皆知っているゆずの

森は競争率も高く、気が

付くと収穫された後だった

ことも。

特に保育園

児御一行様

が通った後に

残るのは狩りつくされ

た跡だけ。数時間でゆ

ずの森の片隅の景色が変

わるのは毎年

の恒例となっ

ています。

材料(2〜3人前)

馬路すしの素・・・大さじ3

きゅうり・・・1/2本

玉ねぎ・・・1/2個

ゆで卵・・・1個

マヨネーズ・・・お好みで

塩・・・こしょう・・・少々

パセリ・・・適量

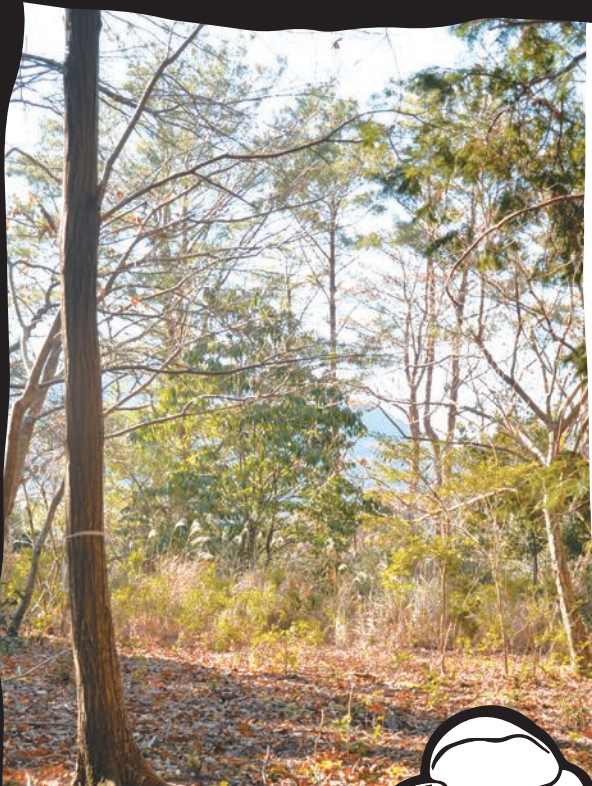
愛情・・・多めに

作り方

①きゅうりと玉ねぎをみじん切りにし、水気をとって「馬路すしの素」に5分ほど浸します。

②ゆで卵を細かく切り、①とマヨネーズ、塩こしょうを混ぜて味を整えていきます。

③パセリと愛情を加えたら完成です。ゆずの香りと甘みが加わり、子供から大人までが喜ぶタルタルソースです。



2月13日〜21日の間、高知城歴史博物館で「ゆず林鉄expo2021」が開催されました。「森林鉄道から日本一のゆずロードへ」で登録された中芸地域の日本遺産イベントです。しかし林鉄の資料はあれど、ゆずに関する資料が少なく、農協に声がかかりました。といつても、農協にも展示出来るような資料はなく、一から資料を作ることになりました。

林鉄と共に日本遺産への道

その結果

[illegible]

▲ゆず搾り機 第1号機

イチダニの段畑▶



▲朝日出地区 ゆずロード
カワシマさ

て乾燥しやすくなり、植物が栄養を吸収しやすい形になるの
で、稲がより元気に育ってくれます。そうして収穫した米は
都会に住む孫に送ったりするんだそうです。

最近は村人の高齢化が進み、田んぼの維持が出来づらくなってきました。田んぼをゆず畑に変える人もいる中、モトさんはじめ愛稻の会は維持出来なくなった田んぼの管理を引き受け、相名の段々畑の田んぼの風景を残そうと頑張っています。その思いを次世代の若者に引き継いでほしいとモトさんは話していました。

商品の緩衝材を固定するため、普通のセロテープを貼ったのでは面白くないと、二〇〇二年から村の子供達をモチーフにしたシールが使われるようになりました。この十九年の間でシールの文字が修正されたものがいくつかありまして、例

の文字が修正されてました。理由としては十一月から梱包で使うのに「早うせんと冬が終わるぞ」(参照画像)には「早うせんと冬が終わるぞ」をあけると、ゆず玉が四個並んでいるシールをあげると、

おかしいと声があつたからだそうです。その他にも子どもが好きそうな文章もあつたとか。古き面白さを感じます。皆さんのお手元にはどんなシールが届くでしょうか。



沢村先生
おいてたー

高知大学名誉教授
沢村 正義

普段私と一緒に「ゆずの森研究室」で研究を行なっている芦澤さんが、馬路村へ来て一年になるので、村で感じたことを聞いてみたいと思います。

昨年(2019)の3月末に東京から馬路村に移住し、4月1日から馬

路村農協で働き始めました。現在は食品研究開発員として、主にスイーツの開発を担当しています。よりシンプルな材料でもっと良い味、食感を目指して試行錯誤の日々です。また沢村先生から柚子のことを教わりながら、商品開発にも活かしています。日々、勉強になることばかりです。

東京から移住したので、環境も大きく変化しました。実家は八王子にあり、東京の中では田舎の地域で育ったのですが馬路村はほんまもんの田舎、という感じです。馬路村の1番好きなのは、川がとても

綺麗なところです。鮎をはじめ様々な魚がいて、天然ウナギまで捕れます。

そして、村の子供たちは夏の間中、ずーっと川で泳ぎ、昨年の夏は、私も一緒に洋服のまま川で泳いでしまいま

この自然豊かな馬路村だからこそ出来る商品開発をこれからも目指して頑張ります。

おーの嬉しい

お、あーりー

まーの..高知県の方言で喜ぶ


 ちゃんでもハガキ
 で注文とか、おーの嬉しいとか、
 もっと頑張れとか、なんでも使えるハガキです。
 小学生の子どもが給食で出た
 ゆずゼリーが「食」つた！というて
 注文し、家で大ヒット。ゆず茶や
 シャンロー、イヒ粉の「ま」やさいゆずの
 香りが気に入って愛用しています。
 見贈りにも喜ばれています。たくさん
 良いお品をありがとうです。
 これからもたくさん頼みますので
 頑張ってください!!

高知県東部、山のくなくね道を
上がった所にある自然豊かな馬
路村。人口850人の小さな田
舎暮らしに興味のある方は専用
サイトもご覧ください。

 田舎馬路村 HP

HPをチェック

高知県東部、山のくねくね道を上がった所にある自然豊かな馬路村。人口850人の小さな田舎暮らしに興味のある方は専用サイトもご覧ください。

堂々たる田舎
馬路村 HP

HP をチェック

つるつるのお湯でゆったり
食事、宿泊もできます。

電話番号
0887-44-2026
予約専用フリーダイヤル
0120-44-2026
【定休日】火曜日
（1日や祝日の場合は翌水曜日）



温泉



馬路村溫泉HP

86歲

(A) 「かーるにかーらん」
 Ⅱ「変わるらしい・変わるみたい」
 「かーるにかーらん」は（変わるにかわらん）のことで、変わるらしい・変わるみたい、といった「変る」の意味になります。これが「かーらんにかーらん」となると「変わらない」という意味になります（笑）

「ゆず林鉄expo2021」は無事開催されましたが、ゆずの資料作成になかなか苦戦をして、隣村の力ワシマさんの所へ何度も足を運び、古い写真を探したり、初期のゆず搾汁機を探したりと、めまぐるしい日々でした。

馬路村では11月のゆずの季節が一番の繁忙期かと思っていました。それに匹敵するほどの忙しさとなりました。苦勞した分、良いイベントになりました。